

建築CAD検定3級・2級受験対策講座

受講生募集のご案内

1. 講座の種類 AutoCAD 建築CAD検定3級・2級受験対策講座
2. 講座の目的 AutoCAD の基本操作から学び、建築 CAD 検定試験3級の受験対策を練習します。その後、建築 CAD 検定試験2級の受験対策を練習して合格を目指し、就職や転職に有利なCADスキルを身につけます。
3. 資格の内容 3級は、与えられた建築図面を CAD システムを使って正しくトレースする実力を備えているかを問う試験。試験は実技試験で、建築図面の要素を取り出して作成した参考図をもとに、4枚の完成図を2時間でトレースする。
2級は、自らの持つ建築知識をもとに、CAD システムを使って建築図面を作成する実力を備えているかを問う試験。試験は実技試験で、5時間内に平面詳細図と立面図の建築一般図を作成する。
4. 受験日 年4回(1月・4月・7月・10月の指定日)
5. 受験場所 当スクールで受験可能
6. 受験料 10,300円(税込)
7. 学習時間 120時間
8. 授業スタイル 個別授業とフリータイム制レッスン授業の併用
個別授業:講師1人に対し、受講生が1人(マンツーマン形態)
フリータイム制レッスン授業: 講師1人に対し、受講生が概ね5人以内(授業内容は個別)
9. 受講期限 8ヵ月
10. 受講料 入学金 5,400円(税込)
授業料(教材費込み) 275,400円(税込)
合計 280,800円(税込)
※受験料が別途必要になります。
11. 受講資格 パソコン基本操作ができる方
12. 受講システム 自由予約制

仕事やプライベートの予定に合わせて、都合の良い曜日や時間に通えますよ!

授業時間帯	火	水	木	金	土	日	祝日
10:00~12:00	○	○	○	○	○	○	○
13:00~15:00	○	○	○	○	○	○	○
15:00~17:00	○	○	○	○	○	○	○
17:00~19:00	○	○	○	○	○	○	○
19:00~21:00	○	○	○	○	○		

授業は1単位2時間が基本ですが、その都度変更もできます。
ご連絡いただければ、当日キャンセルもOKです。

13. カリキュラム

受講内容	時間
AutoCADの基礎	2.0
図形(オブジェクト)の作成と編集	20.0
基本作図演習	6.0
テンプレートの作成	2.0
3級過去問対策(階段平面図、通り芯、柱・壁、窓の作図演習)	20.0
建築製図の基礎知識	2.0
2級過去問対策(平面図の作図演習)	28.0
2級過去問対策(立面図の作図演習)	30.0
模擬試験	10.0
合計	120.0

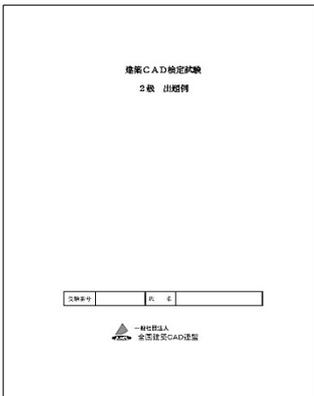
14. 過去問題(2級)の例

2級 出題例

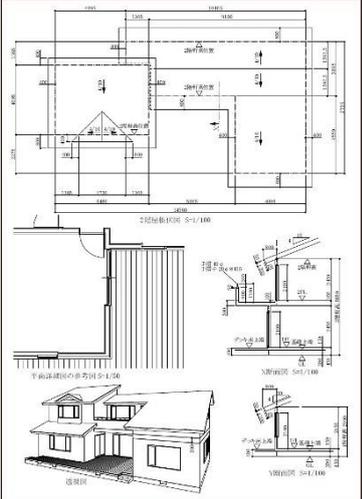
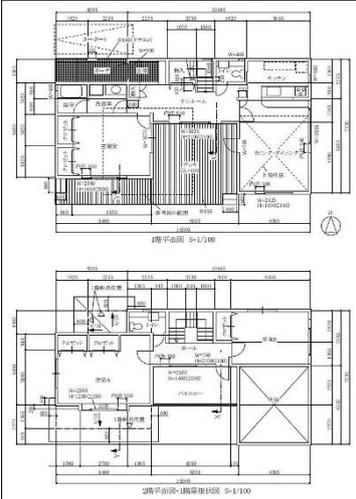
問題・補足説明

1階平面図・2階平面図

屋根伏図・高さ基準図・
平面詳細参考図・投影図



- 問題
- 1階平面図をもとに1階の平面詳細図を縮尺1/50で作成せよ。
 - 各階図をもとに高さ基準図を縮尺1/50で作成せよ。
- 補足説明
1. 用紙サイズはA3判(横使用)とし、平面詳細図で1枚、立面図で1枚の計2枚を使う。
 2. 平面図に記入するものは以下の部分とする。
 - ・平面図(S-1/100)にある壁や柱および自動車や自転車などの形状。
 - ・平面図にある寸法、ただし壁の位置を示す寸法で、建物の外側に寸法のみを記入すること。
 - ・平面図にある番号と「上部吹抜」という文字列。
 - ・ロー・土留・コンクリートのコンクリート。
 - ・図面タイトル「1階平面詳細図 S-1/50」。
 3. 平面詳細図の図面表は参考図表とする。
 4. 各階図で寸法を指定していない部分は、適していると思われる位置/サイズで描くこと。
 5. 壁厚は構造厚を100mm、柱および梁を25mm(両面で50mm)とし合計150mmとする。
 6. サッシュはアルミ製とし、高さ/巾/寸法は100mmとする。
 7. 平面図のサッシュ部および壁の厚さを記入してある寸法は400(200)の「100」はサッシュの高さで、「1」内の数字は柱から測ったサッシュ上部(開口上部)の高さである。W200はサッシュの幅を示す。なお、サッシュの幅と高さは躯体の開口寸法である。
 8. 立面図に関する注意事項を以下に記す。
 - ・必ず記入しなければならないものはGL(地盤線)、基礎、壁、柱、梁、屋根、ブレイク、ガラス幅、床下構造(白100×150)、ガラスコーティングおよび図面タイトル「高さ基準図 S-1/50」。
 - ・壁は記入しなくてよい。
 - ・屋根の棟の向きは記入しなくてよい。
 - ・寸法および量感などは記入しなくてよい。
 - ・サッシュの寸法や位置を記入する(本図例を別図材として書く必要はない)。
 9. 平面詳細図と立面図は直線、長方形、円弧、円、楕円を用いて描くこと。すなわちシンボル・基礎図例・自動図、ブロック、ライプなどの使用を禁じる(壁紙は枠内だけでもよい)。
 10. 2枚の図面の両方から、受験番号と氏名を図面右下部分に記入すること。
 11. 平面詳細図と立面図のCADデータは別ファイルとする。
 12. 保存ファイル名は、受験番号に平面詳細図1st、立面図1stを加えたものとする。(例:12345678st1、12345678st1st)
 13. 監督者が指定するメディアに解答図面データはファイル名を保存し提出すること。なお、いずれの1つでも解答図面データが無い場合は、採点対象外となる。



15. 合格率(全国建築CAD連盟ホームページより抜粋)

級		2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度
2級	受験申込者数	4,043人	3,382人	3,455人	3,143人	2,838人
	合格率	52.1%	51.7%	55.1%	55.7%	55.7%

主任講師 阿部 恵一
 保有資格 職業訓練指導員免許
 Autodesk 認定資格
 建築CAD検定2級
 CAD 利用技術者試験 1級など

CDIキャリアスクール石巻校
 〒985-0854
 宮城県石巻市大街道北1丁目5-31
 グリーンヴィレッジ 103号
 TEL:0225-22-2446